



編集後記

編集顧問	小川秋實	秋元成太	村井 勝
	郡健二郎	藤岡知昭	
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

長年の謎に回答らしきものを得ることができました。本誌2012年5月号の編集後記で触れた小学生の頃からの疑問です。「お坊さんは正座をしてもなぜ足が痺れないのか?」「読経の後に平気ですーっと立てるのはなぜなのか?」

東京はおそろしい街で、私が勤める慶應義塾大学病院の隣町である四谷に、「坊主バー」という店があることを知りました。仕事仲間と2年前に訪れ、店のバーテンダー（もちろんお坊さんです）に「なぜ痺れないのか?」と単刀直入に尋ねたところ、「痺れる」の一言でした。そんなことはないだろうと食い下がる私に、「般若心教」が手渡され、「読経の時間です。皆で唱えましょう」と客全員参加の読経が始まりました。私も大きな声で唱えました。読経が終わるとなぜかスッキリした気持ちになり、足の痺れの件は忘れてしまいました。

それから約2年が経過した2019年の10月、大阪市立大学の仲谷達也教授が会長を務められた第69回日本泌尿器科学会中部総会で、曹洞宗総合研究センターの宇野全智先生が「禅は何を実践し、どう伝えてきたか〜修行生活の実践と目的、その継承について」というタイトルのご講演をされました。先生は懇親会にお付き合いくださったので、私は例の質問をさせていただき

ました。先生の回答は、「足は痺れる。それはどうしようもない。40分以内なら何とかなる。実は読経が終わって立ち上がったときに礼をする。そのときにしっかり膝を伸ばして、前屈を深くする要領で礼をすると痺れがおどやかになって何とか姿勢が保てる」とのことでした。説得力のある説明で謎が解決した気がしました。

実は、先生のお話を拝聴した後、足の痺れなどはどうでもよいという気になりました。もっと深い、人生の生き方について学ぶことができたからです。老い、病、死は避けられないことを自覚することが仏の教えの第一歩である。苦しみの原因は煩惱であり、煩惱を認めたくてコントロール術を身につけることが大事であると習いました。

もっと深く習いたいと感じた私は宇野先生の書物を購入しました。『禅と生きる』（山川出版社）です。そこには、「修行をして悟りを得る」ではなく、一瞬一瞬の修行をする姿にこそ、悟りが立ち現れてくる。仕事と修行は表裏一体であり、与えられた役目を丁寧かつ誠実に務めることが修行そのものであると、書かれていました。「そうか。仕事は修行なんだ」と思うと、背筋がしゃんとしました。好き嫌いを言っている場合ではないと感じ、禅の思想を生活に活かす決意に至りました。

(大家基嗣)

臨床泌尿器科 (第74巻 第1号) (通巻881号)
2020年1月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価: 本体 2,800 円 + 税

2020 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料小社負担)
冊子版 39,840 円 + 税
電子版 (個人) 39,840 円 + 税
冊子 + 電子版 (個人) 44,840 円 + 税

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5724
(担当: 金子・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 ㈱双文社印刷 電話 (03) 3973-6271

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2020. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。